

軽井沢エフエム放送株式会社 第86回 番組審議会

1. 開催日時： 平成 27 年 8 月 28 日（金） 午後 15 時 00 分より

2. 開催場所： FM 軽井沢 スタジオ
（長野県北佐久郡軽井沢町軽井沢 1178-1186）

3. 出席：

[委員] 委員総数 8 名

議長・委員長	西	千	穂
委員	小	林	敦
委員	梅	原	孝
委員	藤	巻	傑
委員	袖	山	卓也
委員	和	貝	たかね
委員	皆	川	伸也
委員	北	澤	雄一郎

[委員の出欠]

出席委員 7 名 / 欠席委員 1 名

[局側の出席者]

総務局	竹	井	博	信
制作技術部	岩	下	雄	一郎

4. 議題： 番組審議

〈番組名〉「FM 軽井沢ニュース」

〈放送日時〉 平日 8:05～8:10、12:05～12:10、17:05～17:10

土日 9:05～9:10、12:00～12:05

〈試聴〉 平成 27 年 8 月 14 日（金）放送分

〈委員の意見〉

■ラジオ局としてニュースを放送するのは必要なもので、始まった事がまず良い事。ニュース読みを行う事でパーソナリティの力量向上にもなる。

■電波メディアは早く、正確に情報を伝える使命がある。ニュースを流す事はとても良い。

■テレビだけでは情報としては物足りないので、リスナーとしてはラジオで情報を補完出来る事がありがたい。

- パーソナリティの技術向上とニュース配信との2つの意味がある。

- 情報配信は大事だが、そのニュースを通じて長野に居る、軽井沢に居る事を感じてもらえる事も大きなメリットとなる。

- 待望だった。ようやくラジオ局の形になったと思う。もう少しニュースの内容が軽井沢に係る内容だともっと良かった。

- ニュースが始まった事はとても良い事だと思います。全国、長野のニュース以外にも町内や行政のニュースなどを含めて放送して欲しい。